

本年より約百万個債権は月日におおむね整理上カリシ
知ん給工者事案主ノ収入係ルル様トシ債銀ニ割入シ
上申時當他ノ以認テ取求ムル旨ニ面談スルコト
批准シ之由即時同窓時案ヲ断リ之旨一聞者ヲ結ナセ
リ(四月十九日)

事案主側ニテ同窓左者債銀ノ暗面係合多南ノ協働
案子考案不振ニ以債銀値上ノ批准ニトシ決定シ之カ
使ノ調停ニテ之に条件ニテ解出ス(四月廿七日)

整理者ノ提議者同窓左記ノ使ヲ協定シ五月十日ノ
定行ス

一 現在全債ヲ一割担保ス

二 以ノ解解危者ノ出ナシト

三 相当付還ノ手差ノ如クト

◎ 積立債同様整理延長工事

一五二四

以立地・場区毎種支却中川・白川兩村

労働者 四四三名

左加者 二二三名(雑人)

第四院院道

該工事場ニ於テハ雑人ノ労働時日ハ十時ヨリ迄銀一円七十名
カ該労働者俸ノ不協ヲ抱キ之に付函致差案取リ當ニ同島
上ノ有ルニ一リニ五月即ヨリ一席罷責中ノ物トシ

一 一日作業時日ヲ十時ヨリトス

二 賃銀一人一日二円トス

而シテ十時朝回島上ノ有ル内地人乃亦各々作業ノ際
又ハ大衆作業場ニテ之ヲ阻止スル為テ遂ニ内地人
同窓時案主ノ已タナリトス